

## 第9回中南米日系社会との連携調査団（ブラジル派遣）

## 株式会社環境ダイゼン（北見市）派遣決定

この度、国際協力機構（JICA）では、「第9回中南米日系社会との連携調査団（ブラジル派遣）」の派遣企業を決定しました。今回は、全国の中小企業13社が派遣予定です。

同調査団は、優れた技術やノウハウを持つ日本企業のブラジルへの事業進出可能性に加え、ブラジルが抱える開発課題の解決のために、日本企業の技術の活用可能性を探ることを目的としています。政府機関、日系人・日系社会、企業等への訪問交流・視察、商談会を通して、ビジネスパートナー探しや、同国日系社会・経済との連携可能性を調査します。

【派遣日程：2020年2月1日（土）～2020年2月17日（月）】

【派遣国：ブラジル】

【関連リンク】 <https://www.jica.go.jp/regions/america/news/20190716.html>

今回、北海道からは株式会社環境ダイゼン（北見市／窪之内 誠 代表取締役社長）が参加します。同社は、未利用バイオマスである牛のし尿を原料として、消臭剤、土壌改良剤、植物成長促進剤、水質改良剤を製造しています。独自技術により、低コストで製造が可能で、製造された製品は、土壌改良効果に加えて、植物成長促進効果を含んでいることが検証されています。カンボジア、ベトナム等、諸外国への商品展開実績もあり、同社製品の活用による、地域農業の発展と環境課題解決への貢献が期待されています。ブラジルにおいて、農業・酪農業は重要な産業になっていますが、環境面等で様々な課題を抱えています。今回の現地調査では、同社の技術の活用可能性を検討すべく、情報収集等を行います。

同調査団は2013年から実施されており、北海道からは、これまでに計4社（第2回 1社／第4回 3社）が参加しました。今回の対象国であるブラジルには、過去5回の派遣実績があり、多くの企業がブラジル進出に取り組んでいます。（2017年度には、同調査団に参加した企業の7社が、JICA中小企業・SDGsビジネス支援事業に採択されました。）

## 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道センター（帯広） 担当：木村、林  
TEL：0155-35-1210 FAX：0155-35-1250  
e-mail：Hayashi.Kana@jica.go.jp

JICA 北海道（帯広）ウェブサイト  
<https://www.jica.go.jp/obihiro/>